

人口推定による被災地の人口減・高齢化への影響分析

東京工業大学 小林隆史

筑波大学 総合研究棟B110
2014.3.14(金)



震災による人口減（転出超過）

- 震災による転出超過（転入数<転出数）
- ⇒人口減・高齢化の自治体間格差が拡大？

(研究目的)

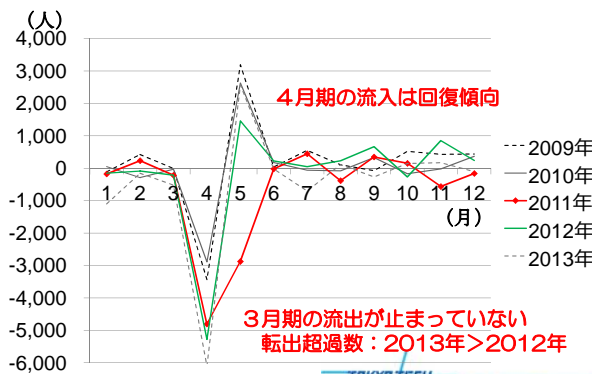
- 既存研究・分析の少ない茨城県を対象に、
- 将来人口推計で人口減・高齢化の影響を把握



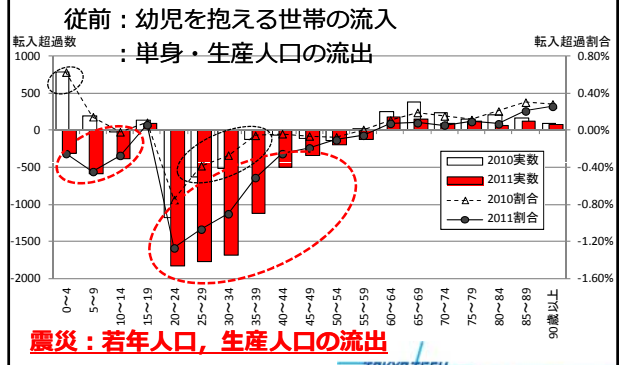
茨城新聞(2012.5.5)



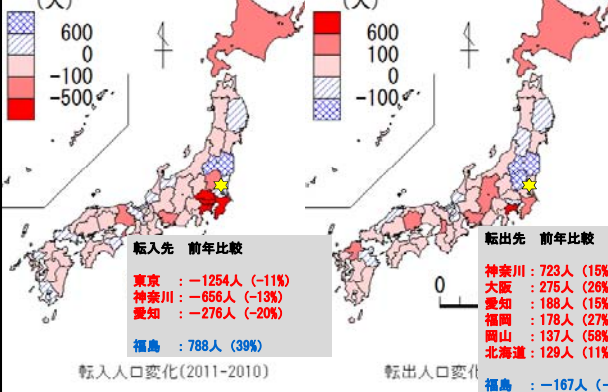
茨城県 月別 社会増減



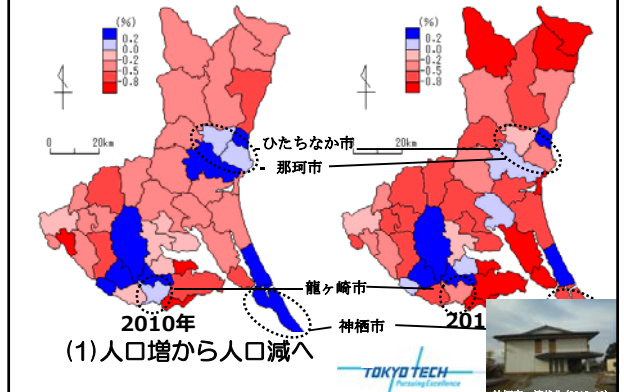
茨城県 年間転入超過数・率

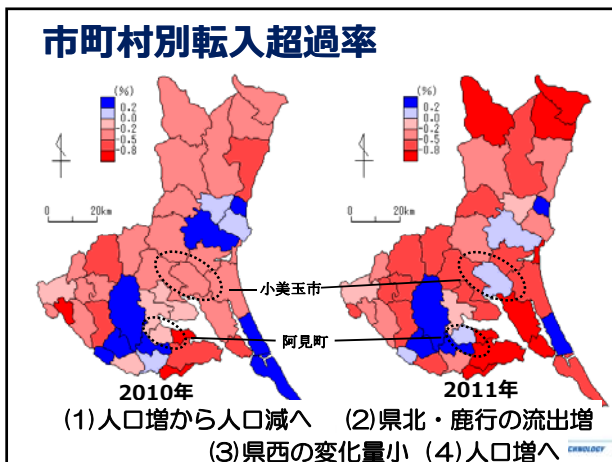
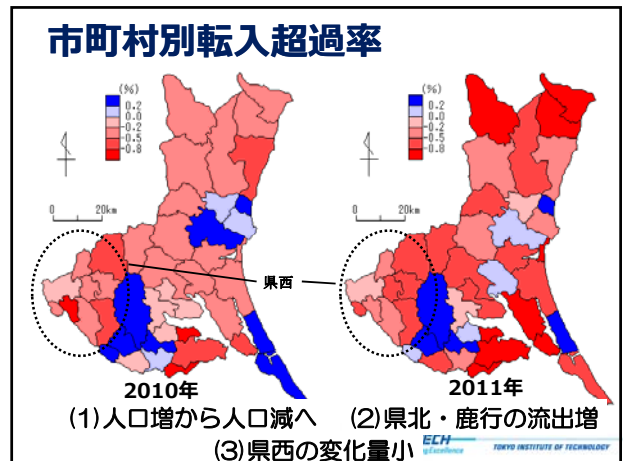
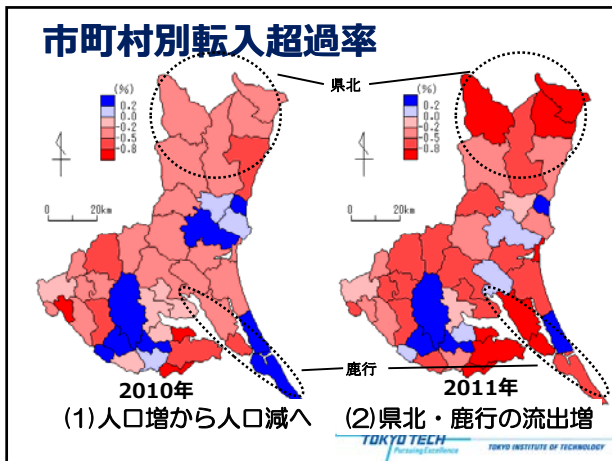


どこから転入増減？ どこへ転出増減？



市町村別転入超過率





将来人口推計 分析方法

- 男女別1歳階級別コーホート要因法
 - 基準年人口 ~ (茨城県常住人口調査: 国勢調査人口を基に住民基本台帳データを用いて推計) 2011年1月1日(従前)・2012年1月1日(悲観)
 - 出生率 ~ 茨城県 2010年 (茨城県女性年齢階級別出生数/国勢調査日本人女性人口)
 - 死亡率・移動率

従前ケース: 震災影響 無 (2010年)

悲観ケース: 震災影響最大 (2011年)

住民基本台帳の男女別5歳階級別を按分 (死亡数・転入超過数)

(正確な人口推計が目的ではなく) 人口推計からみた震災影響を測りたい

TOKYO TECH TOKYO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

